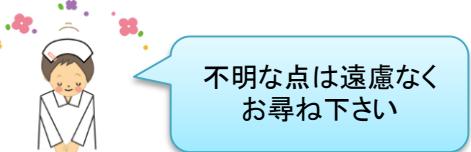


放射線+FP療法を受けられる方の入院スケジュール () 様

日程	/	/	/	/	/	/	/
目標	①安心して入院生活が送れる ②検査や治療の必要性を理解できる	①治療内容を理解し、治療に臨むことができる ②重篤な副作用症状を起こさず予定通り治療を受けることができる ③治療に伴って出現した症状を早期に医療者に伝え、適切な対応を受けることができる				①疑問や不安なく、退院する事ができる	
検査	(入院時)採血を行います						
治療	入院当日は点滴はありません	9:00 点滴を始めます 吐き気止め、利尿剤 10:30 シスプラチン(2時間) 12:30 5-FU(24時間)	10:00 吐き気止め(30分)		12:30 5-FU(24時間)	12:30 5-FU(24時間)	点滴の針を抜きます
	・初回治療の場合は照射の前に放射線科医師による治療の説明があります ・その後位置決めのCTにて身体に照射に必要なマーキングを行います ・放射線治療のスケジュールは(~)の予定です						退院
検温	入院時 (状況により適宜)	朝・昼・夕方 (状況により適宜)					
観察	【点滴中の注意点】	点滴が入っている部分の腫れ、赤み、痛み、違和感などを感じたらすぐに看護師にお伝え下さい					
	何か症状がある場合には看護師にお知らせ下さい	【抗がん剤の副作】吐き気や嘔吐、気分不快、むくみ、便秘や下痢、点滴の入っている部分に異常がないかなど 【放射線の副作用】皮膚トラブル、喉の痛みなど					
排泄	・抗がん剤投与当日の9時から尿量測定を行い、排尿量の観察を行います。入院日に看護師から尿量測定機の使用方法をお伝えします ・1日の尿量が少ない場合や体重増加がみられた場合は利尿剤を使用することがあります						
栄養	・副作用により食欲がなくなったり、吐き気が出ることがあります。その際は、看護師もしくは栄養士にご相談ください						
内服	持参されたお薬は医師の指示がある物以外はのめません	 					
清潔活動	特に制限はありません	・清潔を保つため、点滴中もシャワーを浴びたり、清拭を行いましょう(更衣の際は看護師に声をかけて下さい) ⇒放射線照射に伴って、照射部位にマーキングを行います。消えないよう優しく洗いましょう ・毎食後歯磨きを行い、口腔内も清潔に保ちましょう ・活動に制限はありませんが、抗がん剤投与中は点滴の管に注意しましょう					
指導・説明	・入院中の過ごし方について説明致します ・薬剤師から薬剤についての説明があります ・毎朝6時～7時の間に体重を測定して下さい ・苦痛症状出現時や不眠時は遠慮なく看護師にご相談下さい ・ふらつきやめまい等の症状がある際は看護師が付き添い歩行します	 不明な点は遠慮なくお尋ね下さい					
							
		・退院前日に看護師から退院後の説明があります ・抗がん剤終了当日の退院以外は、朝9時頃に退室をお願いします ※頓用薬を希望される場合は退院前日までにお伝えください					